

学校 教育 目標	「豊かなかわりを通して よりよい自分をつくる大豆戸の子」 ○自ら考え、粘り強く解決する力を育みます。 →興味と関心を広げ、積極的に学び続ける子ども(知) ○互いのよさを認め合い、よりよい自分をつくらうとする子を育みます。 →友だちを思いやり、家族を大切に、相手の人格を尊重して行動する子ども(徳) →様々な人とのコミュニケーションを通じて、社会へ視野を広げる子ども(開) ○相手の思いや考えを受けとめ、健やかな心と体を育みます。 →地域社会や横浜のために自分ができることを考え、実践する子ども(公) →自分や他者の生命を尊び、自らの健やかな体をつくる子ども(体)				
	学校 概要	創立 40 周年	学校長 田副 聡	副校長 吉田 岳雄	2 学期制 一般学級: 17 個別支援学級: 5 児童生徒数: 547 人 主な関係校: 大綱中学校 篠原中学校

教育課程全体で 育成を目指す資質・能力	中 ブロック	小中一貫教育推進ブロックにおける 「9年間で育てる子ども像」と具体的取組
主体的に学ぼうとする力 人との関わりを豊かにする力 自他を認め合い意欲的に生きようとする力	大綱中学校 大豆戸小学校 大綱小学校 太尾小学校 菊名小学校	○主体的に学習に取り組む子ども～学び合う～ ○あいさつができ、友達や地域との関わりを大切にする子ども～関わり合う～ ○自分のよさを活かしながら夢や目標に向かってチャレンジする子ども～未来を創る～ ○子どもたちによる主体的なあいさつ運動を全校展開していき、家庭・地域への啓発に努める。 ○小中共通する内容の小中合同授業研究テーマのもと、各教科・領域においてテーマを意識して展開された授業を通して小中9年間で身に付けさせる力について確認を進める。 ○児童・生徒交流日を有効に活用し、中学校進学への夢と希望をふくらませていく。

中期 取組 目標	○学校教育目標の実現に向けて、家庭・地域さらに社会との連携を深め、「歌声いっぱい、花いっぱい、笑顔あふれる大豆戸小」を目指します。 ・「歌声いっぱいプロジェクト」を通して豊かな学びを、「花いっぱいプロジェクト」を通して学びの環境づくりを保障し、「笑顔いっぱいプロジェクト」を通して子どもたちの自己実現を図っていきます。 ア)EIM活動を支え、子どもの主体的な活動を推進し、子ども一人ひとりが楽しく学校生活が送れるようにします。 イ)「ひと・もの・こと」との豊かにかかわりを大切にする授業づくりを推進し、子どもの表現力を向上させます。 ウ)体力の向上を図るとともに、健康な心身をつくるための生活習慣が身に付くようにします。 エ)異学年交流や体験的な活動、感動体験を推進しながら、心豊かな子どもを育てます。 オ)地域・保護者・外部機関と連携・協力し、地域に愛着をもち、主体的に関わる子どもを育てます。
----------------	--

重点取組分野	具体的取組
生きて働く知	①教科担任制を積極的に活用し、多くの視点から子どもたちのよさを認め、個々の学習状況に応じた支援の工夫に努める。 ②出前授業や体験的学習活動を活用し、本物に触れる機会を大切に学びを保障する。 ③重点研究を推進し、学力向上アクションプランを活用した授業力の向上を目指す。
豊かな心	①なかよし活動(縦割り活動)を通して、高学年のリーダーとしての意識や相手意識を高めながら互いを思いやる気持ちを育む。 ②地域の人や材と豊かにかかわり、まちの一員としての自覚に目覚め、まちを大切にする心情を育てる。 ③「特別の教科 道徳」において児童が自己を見つめ、より多角的・多面的にとらえ、自らの考えを深める力を育む学習を構築する。
健やかな体	①運動委員会が中心となって取り組んでいる一校一実践による年2回の長縄大会や、『まめどっ子体力UPプロジェクト』の持久走を継続的に行う。また、子どもたちが自らのめあてをもって取り組めるようにする。 ②体力テストの結果を基に、体力向上一校一実践の内容改善を図る。 ③学校保健委員会のテーマに向けた取組を全校で推進していく。
児童指導	①掃除と給食のスタンダードを確立し、「まめどスタンダード」にまとめるとともに、全職員で共有して繋ぎ重ねる指導にあたる。 ②児童代表委員会の活性化を図るとともに、子どもたちの自治活動としてのEIM活動を支え全校展開を図る。 ③学級担任ではなく学校担任の意識のもと、全職員で全児童の困り感に寄り添い支援に努める。
特別支援教育	①特別支援コーディネーターを中心とした外部機関の有効且つ適切な活用を図る。(コンサルテーションの有効活用) ②配慮を要する児童の支援の在り方の確認及び全体共有を推進する。 ③保護者の願いに寄り添った個別の支援計画を作成する。 ④外部講師を招いての特別支援教育全体研修を実施する。
地域連携・ 学校運営協議会	①横浜の時間の確立(地域の学習材と各教科を関連させたカリキュラムマネジメント) ②地域行事に積極的に参加し、まちを愛しまちに愛される子どもの育成を目指す。 ③地域とともに目指す子どもの姿の共有(学校運営協議会、まめどサポーターズと連携を図る教育活動)
いじめへの対応	①「お悩み相談シート」の確実な実施及び記録を活用する。 ②「お悩み相談シート」の活用及び結果の分析による支援を確認する。 ③人権教育の推進を図るとともに、いじめの早期発見・適切な早期対応に、いじめ防止対策委員会を活用し、組織として取り組む。
人材育成・ 組織運営 (働き方改革)	①メンター研修の充実とキャリアステージに応じた人材育成を推進する。 ②主任会、主幹会を人材育成の場としてとらえた学校経営を企画、運営する。 ③互いに補完し合う組織風土の醸成と各教師の資質向上を図る。 ④働き方改革による学校運営上の改善(授業時数及び学校行事の改善)を目指す。

